

朝赤龍らが豆まき

マルダイ初市で弓取り式も



来場者に向かって豆まきをする朝赤龍関ら

富士市大淵の住宅資材販売大手マルダイの「初市」が2日に同社で行われ、目玉イベントの豆まきで大相撲の幕内力士朝赤龍関ら4人の力士が登場し、来場した多数の市民を沸

かせた。朝赤龍関の「鬼は外、福は内」の掛け声で豆まきが始めると、来場者が手に手を伸ばして豆を求め、昨年1年間の厄払いと今年の無病息災を祈った。

この日同社を訪れたのは、朝赤龍関をはじめ、朝赤龍関をほめた弓取りを務める男女ノ里(みなのかと)と幕下の朝奄美、朝弁慶の4力士。同社の深澤一元会長と横綱朝青龍関の間で親交があることから、横綱と同じ高砂部屋の4力士が豆まきの盛り上げに一役買うことになった。同社構内に特別に設



弓取りの妙技を披露した男女ノ里関

けられた舞台に4力士と深澤会長、同社と取引のある工務店の代表者ら約30人が並ぶと、豆や菓子の詰め合わせを黒山の人だかりとなった会場に向かって投げた。豆まき後には、男女ノ里関が弓取りの妙技も披露した。朝赤龍関から直接菓子を手渡された小学1年の立石伊吹さんは「うれしかった」と笑顔を浮かべ、一緒に訪れた友人の立石怜海さんも「初めてお相撲さんを見た。大きくて格好良かった」と喜んだ。

深澤会長は「めったに見られない力士の姿に多くの人が喜んでくれて良かった。景気は低迷しているが、こういうことで皆が活気づいて活発な商いにつながってくれば」と期待を込めた。初市は同社年頭の恒例行事。ヒノキやスギ、マツ、ケヤキなど住宅用木材や建材などの販売業者約50社が集ったほか、大工道具や日用

品、生鮮食料品、焼きそば、ラーメンなどの模擬店も軒を連ねにぎわいを見せた。